

2018年6月4日

在パラグアイ日本国大使館

～邦人被害（路上強盗）～

先月末、アマンバイ県ペドロ・ファン・カバジェロ市で、邦人がモトチョーロスから所持品を強奪される事件が発生しました。犯人は拳銃を所持していた模様ですが、幸い、大きな抵抗をしなかったため軽傷で済んでおります。万が一、被害に遭った際は、身体の安全を最優先に考え、決して抵抗しないでください。

- ・「慣れ」が一番危険。「慣れているから・ちょっとだから」と思った際は黄色信号。
- ・公衆の場では、できるだけ四方に気を配り、無防備と思われる行動をとらない。
- ・高価な物は他人の目に触れるような方法で持ち歩かず、背後には気を配る。

日本では、ひったくり等の路上強盗事件は、ターゲットを捕捉でき、薄暗りで逃げやすい薄暮時間帯に多発する傾向にあります。また、時間帯に関係なく、歩きスマホやイヤホン使用など、犯罪者に対して自ら「どうぞ、盗ってください」と思わせるような隙のある行動はしないでください。